

小学校新1年生から新6年生の 児童を募集します。

就学にあたって

- 1 児童とその保護者が、通学しようとする小規模特認校の教育活動及びPTA活動などについて理解し、協力できること。
- 2 通学に当たっては、保護者の負担と責任において行うこと。
- 3 原則として1年以上の通年通学させること。
- 4 児童の心身の状況が、遠距離通学に耐え得ること。
- 5 その他、教育委員会ならびに当該校の指示に従うこと。

児童数(50名)

学 年	1	2 ・ 3	4 ・ 5	6	かもめ	いるか
人 数 (特学)	8人 (2人)	7人 (2人)	8人 (2人)	12人 (2人)	8人 (2人)	7人 (3人)
					6人	7人

申請手続

申請書類

「小規模特認校入学申請書」及び「指定校変更願」

※申請用紙は、学校管理課(市役所東棟3階)で配付します。

申請先

行橋市教育委員会学校管理課(市役所東棟3階)

※見学会を随時実施しています。事前に学校へご連絡ください。

※中学校への進学は、居住地の中学校を基本としますが、小規模特認校(蓑島小)の児童が進学する今元中学校への就学も考慮します。

行橋市立蓑島小学校

〒824-0011 行橋市蓑島841-1

TEL0930-22-1044/FAX0930-22-2388

行橋市教育委員会

〒824-8601 行橋市中央1-1-1

TEL0930-25-1111/FAX0930-24-3441

活きた教育を子どもたちへ

行橋市立小学校小規模特認校
地域に育まれ152年

行橋市立蓑島小学校

大
自
然
が

教

室

地域を愛し、豊かな心をもち、しなやかで
逞しく生き抜く子どもの育成をめざします

少人数授業

基礎・基本の定着、分かる・楽しい授業



ICTを活用した授業風景

※一人ひとりのつますきをしっかり見つめ
「わかった」「できた」喜びをもたせます。
※少人数の「よさ」を生かし、分かるまで
追究する授業を行っています。
※子どもたちの思いやアイデアを生かし、
楽しい授業を行っています。
※ICTを活用したハイブリッド型授業を行っ
ていきます。



チャレンジタイムの様子

チャレンジタイム

毎日朝の10分間、計算や漢字などのド
リル学習や読書に取り組み、基礎・基本の
定着を図っています。

国語・算数の授業づくり

全学年、国語・算数の授業時数を十分確保
し、基礎学力の定着に力を入れています。
特に、算数の授業づくりは、本校のテーマ
として取り組んでおり、講師の先生を招き、
授業研究を行っています。



研究授業協議会の様子

縦割班活動

異学年グループによる温かな活動

1年生から6年生までを5つのグループ
に分け、毎日の清掃活動をはじめ、縦割り
給食などいろいろな活動を行い、思いやりの
心やコミュニケーション力の育成を図っ
ています。



縦割班での掃除の様子

栽培活動

花だんの手入れを縦割り
班で行います。
また、地域の方からいた
だいたサツマイモの栽培を
行い、成長の様子を見守り
ます。



花の苗植え

ふれあふ

蓑島の自然を活かした活動

※行橋市の東側に位置し、海に近く豊かな自然
に恵まれ、自然を活かした教育を行っています。



マテ貝掘りの様子

地域の特徴を活かした体験活動

総合的な学習を中心に、蓑島の漁業や歴史を学習してい
ます。5年生では、毎年、カキの種付けからカキうちまで、
地元のカキ養殖の体験学習をします。



地域の「ひと」を活かした活動

学校行事や総合的な学習の時間など、地域の方とのか
わりの中で、子どもたちをのびのびと育てていきます。



草笛会による読み聞かせ

特色ある体験活動



サツマイモ苗さし



風の子イベント



サツマイモ収穫

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月



マテ貝ほり



宿泊体験学習



カキの種付け体験



蓑島縦断持久走大会